

生協強化月間 仲間をふやそう!

あかるいまち21

No.1058号 2017年10月12日 組織部 TEL082-532-1264

	10月累計	4月～9月
組合員ふやし	49人	565人
出資金ふやし	293万円	5330万円
純増	83万円	368万円

『強化月間』集中論議！東部ブロック支部長会議

今、生協で最もホットな話題といえば、「生協強化月間」ですね！

みなさんの支部でも熱く盛り上がっていることと思います。

そんな中、10月4日の東部ブロック支部長会議でも、強化月間についての集中議論が行われました。東部ブロックでは、9月25～30日の一か月間での仲間ふやし実績を見てみると、な、な、なんと！…0件でした～（；▽；）

とは言え、9月までの累計では、中区南支部13人、東区南支部8人と、仲間ふやしが大きく進んでいる支部もあり、まだ成果が出ていない支部でもそれぞれ運営委員会などで話し合いながら前向きにがんばっています。この日の支部長会議でも、「〇〇行事に参加した人が入ってくれそう」「班会でも強化月間の話を意識的にします」など、積極的な発言がたくさんありました。

生協強化月間はまだまだ始まったばかり。みなさんがこれまでしっかりと築き上げてきたつながりが、大きく花開くことを期待しています！



安心サポート講座 in 吉島支部

吉島支部は、10月4日(水)吉島福祉センターで「安心サポート講座」を開催しました。

講師には、広島市地域福祉課の長瀬主幹にお願いして来ていただきました。介護保険制度が変わり、利用しにくくなったという不安があったので、広島市ではどのようなサポートが受けられるのかをお聞きしました。このような不安を持たれている方は多いようですし、今回の講座前に地域の自治会長さん三人の方を訪問したり、会場近くに1000枚のチラシを配ったりした効果も大きかったようで、35名の方の参加がありました。



お話の内容は、「配食サービス」や、使いやすくなった「あんしん電話」、住宅改修費支給制度・紙おむつなど在宅介護用品の支給制度などなど、知ってとてもお得なお話を聞く事ができました。特に、介護に関する相談支援をしてくれる事業は、地域包括支援センターと共に心強い支援になりそうです。お話を聞いてみると役に立つ耳寄りなことが沢山ありました。参加された方々も熱心に聞いておられました。吉島支部としても広島市をも含め他の組織と関係をより深めながら、サロンの開催など少しずつ前進できればと思っています。

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合